

を教育する育児会いくじかいを作ることに協力し、
会津若松、喜多方、会津坂下ばんげに育児会が
できあがりしました。

やつと、貧しい子を救すくう道が開かれよ
うとしましたが、岩子は、これに満足し
ないで、いままでの願ねがいである捨子すてこや生
まれる前の子供をおろす悪い習慣がなく
ならない限り、貧しい子を救うことでは
きないと考えて、喜多方の自分の家に産
婆は研究所をつくりました。

研究所では、今までの悪い習慣をやめ
させるため、産婆として守らねばならな

